

桜の聖母学院中学校・高等学校 平成29年度 シラバス

履修年次	科・コース	教科名	科目名	単位数	履修形態
高1	英語科	理科	生物基礎	2	必修

教科書	高等学校 生物基礎 (第一学習社)
その他の教材	五訂版 スクエア最新図説生物 neo (第一学習社) アクセスノート生物基礎 改訂版 (実教出版)

目標	<p>理科全体の目標：自然に対する関心や探究心を高め、観察、実験などを行い、科学的に探究する能力と態度を育てるとともに自然の事物・現象についての理解を深め、科学的な自然観を育成する。</p> <p>生物の目標：日常生活や社会との関連を図りながら生物や生物現象への関心を高める。</p> <p>生物学の基本的な概念や原理・法則を理解させ、科学的な見方や考え方を養う。</p> <p>生物と遺伝子について細胞の働きおよびDNAの構造と機能を理解させ生物の共通性および多様性についての視点を身につけさせる</p> <p>生物の体内環境の維持について理解させ、健康との関係について認識させる。</p> <p>生物の多様性と生態系について観察等を通して生態系の成り立ちを理解し重要性を認識させる。</p>
学習のねらい	<p>教科書を利用して授業を進め、問題集を活用して理解を深める。</p> <p>2年次の選択生物につながるように基礎基本を確実に理解させるように小テスト等を行う。また、英語科の特徴を活かすため、専門用語は英語で表記したものを紹介し、定期考査でも英語を使った問題を出題する。</p>
定期考査	中間考査・期末考査ともに実施 (年5回)
評価の観点 および 評価の方法	<p>学期評価；定期考査で8割程度、平常点で2割程度をそれぞれ満点とし、その合計得点で評価する。</p> <p>学年評価；各学期評価を総計して3で割ったものを学年評価とする。</p> <p>平常点；小テスト、実力テスト、実験レポート・課題等の提出状況、授業態度、その他学習活動を総合的に評価する。</p>
履修上の注意	自作プリントによって授業を進めるため、プリントを綴じる2穴のファイルを各自用意すること。演習用のノート1冊を用意すること。実験レポートや提出物は必ず期限内に提出すること。期限を遅れた提出物は受け取らないので注意すること。

桜の聖母学院中学校・高等学校 平成29年度 年間指導計画

期	月	学習項目・学習内容	テストと評価
1 学期	4 月	探究活動・探究の過程 第1章 生物の特徴 1. 生物の多様性と共通性	観察 マイクロメーター
	5 月	2. 細胞とエネルギー 探究活動 さまざまな生物の葉緑体 花の色をつくりだす細胞構造	【一学期中間考査】 探究活動 原形質流動の観察 実験レポート 小テスト
	6 月	第2章 遺伝子とその働き 1. 遺伝現象と遺伝子 2. 遺伝情報の複製と分配	探究活動 細胞周期の観察 実験レポート 小テスト
	7 月	3. 遺伝情報とタンパク質の合成	【一学期末考査】 探究活動 だ線染色体の観察 実験レポート 小テスト
夏季休業		1学期の学習を夏季休業中の課題として、2学期開始時に実力テストを行う。	
2 学期	9 月	第3章 生物の体内環境 1. 体液とその働き	実力テスト 探究活動 血球の観察 実験レポート 小テスト
	10 月	1. 体液とその働き	【二学期中間考査】 探究活動 運動による心臓拍動変化 実験レポート
	11 月	2. 生体防御 3. 体内環境の維持のしくみ	小テスト
	12 月	3. 体内環境の維持のしくみ	【二学期末考査】 小テスト 計算学習 腎臓における再吸収率等
冬季休業		2学期の学習を冬季休業中の課題として、3学期開始時に実力テストを行う。	
3 学期	1 月	第4章 バイオームの多様性と分布 1. 生物の多様性とバイオーム 2. バイオームの形成過程 3. バイオームとその分布	実力テスト
	2 月	第5章 生態系とその保全 1. 生態系 2. 生態系のバランスと保全	【学年末考査】
	3 月	3. 生態系の保全 探究9 外来生物が在来種にあたえ影響	小テスト DVD 学習 学習レポート
春季休業			